

「CM(コマーシャル)づくりを通して自然環境にたいする感性を育む研究」

～選択理科(環境教育)・中間発表～

東京都豊島区立千登世橋中学校 教諭 多久 知明

【はじめに】

現在、教育変革は、「知識蓄積型の学力観」から「探求創出表現型の学力観」へ質的転換を図ろうとしている。そのような中、環境教育の多くは、体験活動を中心に後者の方法で学習されている。それは、環境教育の学ぶところが自然環境という大きなテーマであったことや自然環境の理解が自然認識・社会認識・科学認識を統合していく感性を必要とすることに由来する。

今日の学校教育は、社会の潮流と共にコンピュータを利用した学習が進んでいるが、コンピュータを利用した感性を育む教育は、いまだ進んでいない。

そこで今回は、この環境教育を「自然環境にたいする感性を育む」という観点からパソコンを使用したCMづくりを通して選択授業の中で研究をしてみることにした。また、この研究が総合的学習の時間に活かせることも考えに置いた。

【環境教育の展開とCM】

「環境教育の展開は、学習者と学習課題との対話的な相互プロセスから自らの認識を構成していく」とある。(ホリスティック教育学、ジョン・P・ミラー、春秋社)これは、環境教育において学習者と学習課題との関係が一方方向ではなく双方向(図-1a・b)であることを示し、それらが相互に関係性を持ちながらゆるやかに認識が向上し展開していく様子を物語っている。(図-2)そこでこの対話的な相互プロセスをいかにして学習環境にもたらしめるかを考えたときに、学習者によるCM(コマーシャル)づくりが効果的であると考えた。

【なぜCMづくりなのか】

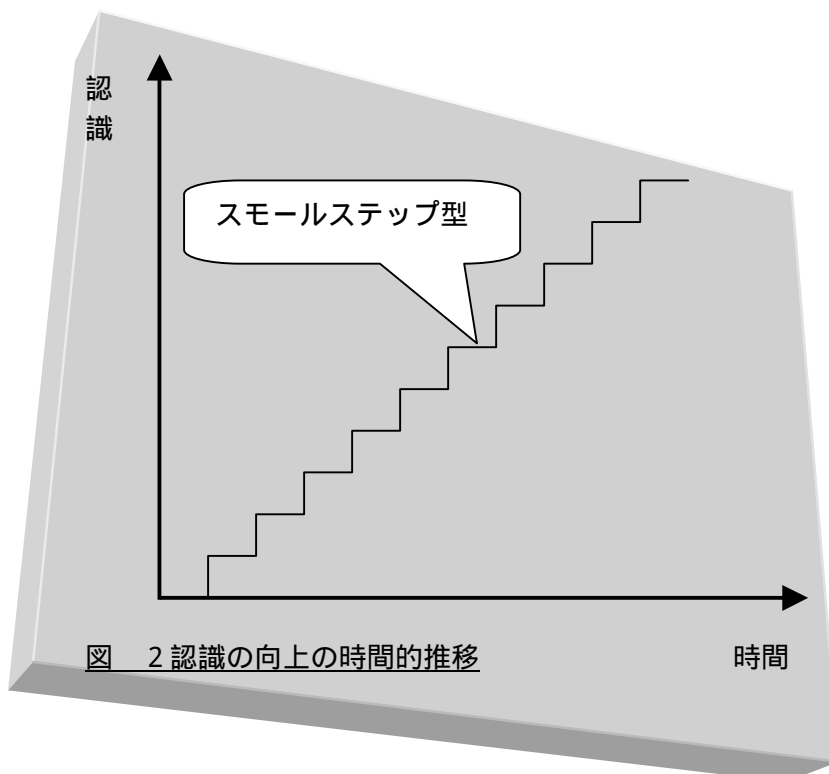
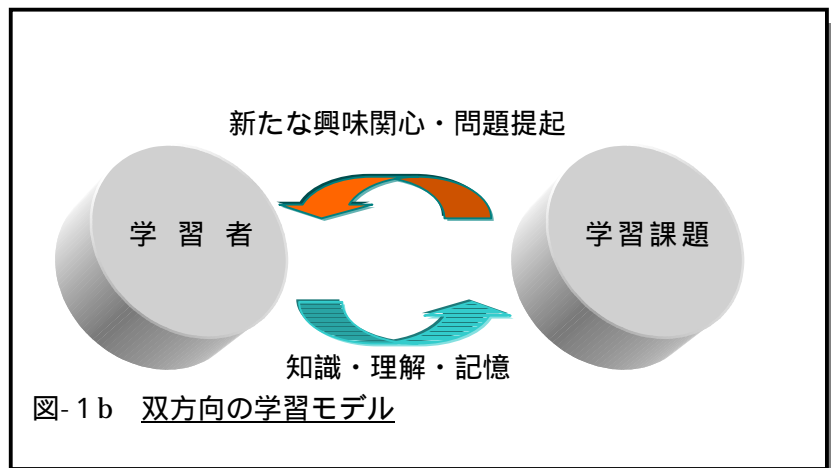
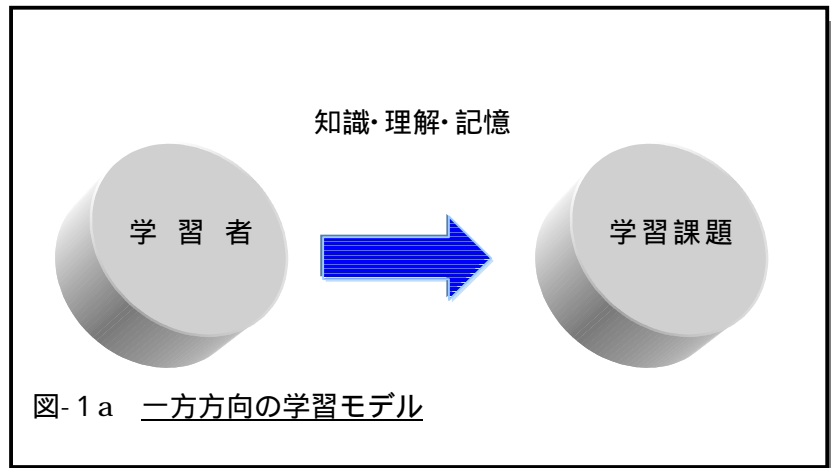
自然環境や環境問題をテーマとしたCMの構成を分析すると、その構成要素は大きく5つに分けられる。(図-3)

テーマ・・・理科的要素
パソコン作業・・・技術的要素
背景(動画や静止画)・・・美術的要素
BGMおよび効果音・・・音楽的要素
テロップおよび内容の要約・・・国語的要素

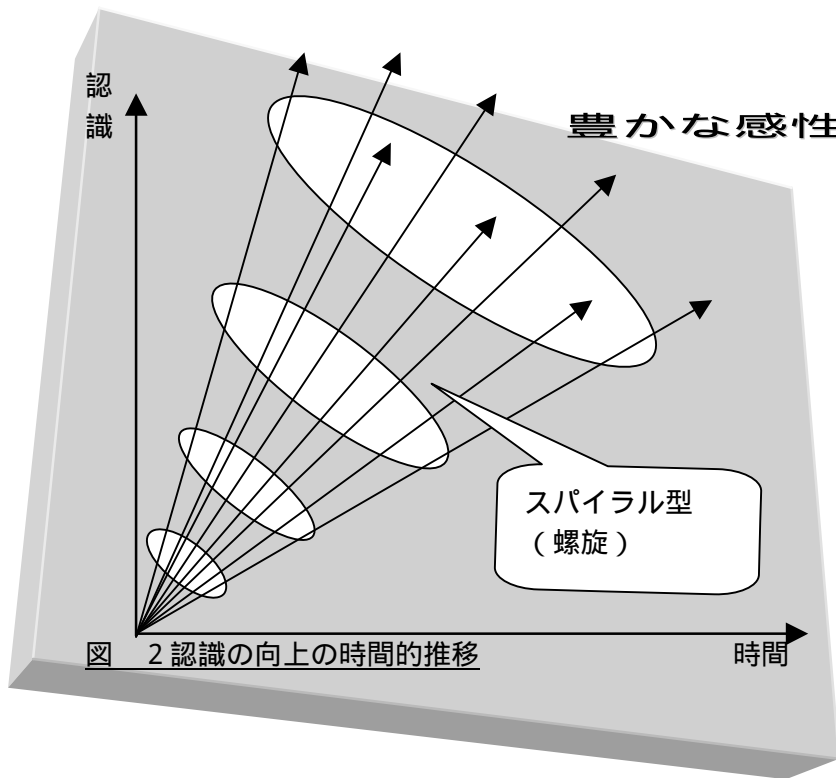
特に 美術的要素 音楽的要素 国語的要素の挿入により、今まで情報蓄積や事象の論理的な解釈・理解として扱われてきた学習内容に、芸術的な要素が加わり、それらの刺激により学習者は今まで以上に感性が育まれる。

環境教育は、統合的な思考が要求されるために単に論理的な思考だけではなく五感を通じた体験活動が重要視されている。また、習得した論理や知識を蓄積するにとどまらず、対話的な相互プロセスを行なうことで、いくつもの自らの認識が織り成され、それが感性の形成そして直感へと導かれる。ここでそれらを完成するのに重要なのが「芸術的な要素」である。CMづくりは、その過程において今まで習得した基礎的基本的学力を活用し、さらに芸術的要素を加えることによって感性へと導くことができる。

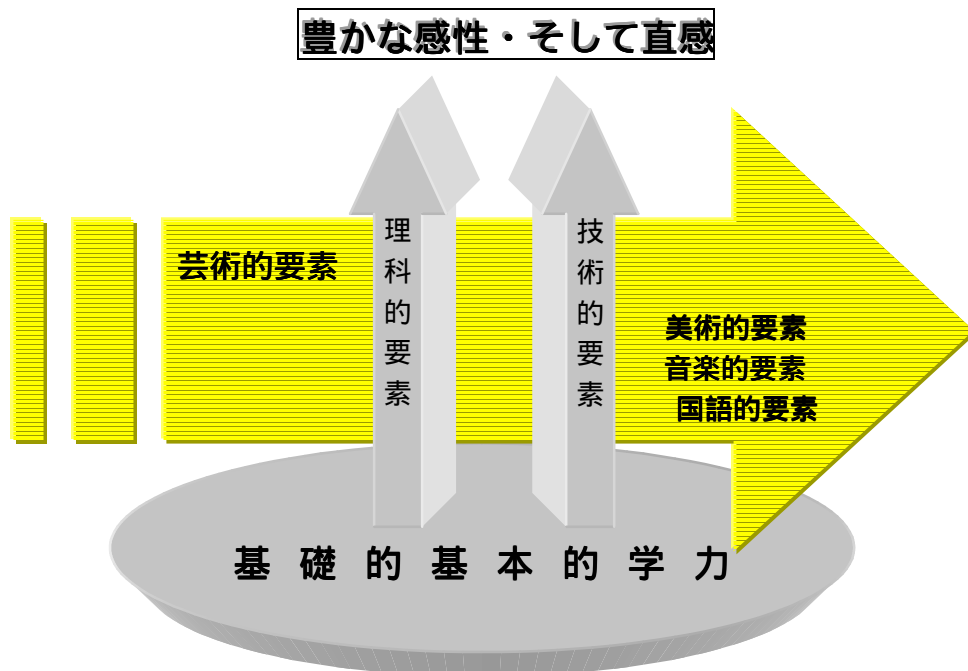
参考



参考



CM づくりの構造



【年間指導計画】

	指導項目	指導内容
4月	選択授業コースわけ	・ 生徒が自分の関心のある選択授業を選ぶ ・ 第3希望まで
5月	CMのガイダンス	・ CMとは何か。・ 自分の好きなTVCMを録画し、どのような構成になっているのかを分析する。
6月	役割分担 環境問題のテーマ決め	・ 役割を5つに分ける。() ・ 各班で方向性を決める。
7月	カメラワークの研究 (DVビデオカメラ)	・ 実際に校庭で撮影する。絵コンテの書き方。 ・ カメラ効果の研究
8月	構想	・ 夏休みの課題としてテーマに沿ったプロット作成。 ・ どのようにしたら相手にうまく伝わる作品ができるかを考える。
9月	編集技術の研究 BGM等の研究	・ PCを使って実際に編集を開始する。 ・ BGMで見え方がどのように変化するかを調べる。
10月	中間発表 AVIに落とす	・ 静止画像を組み合わせた紙芝居的なCMの完成。 ・ AVIに落とす技術の習得。
11月	ディスカッション 編集	・ 効果的なテロップ・BGM・映像について話し合う。 ・ 編集作業を行なう。
12月	編集	・ 完成。
1月	区視聴覚部研究発表	・ 編集作業の方法の説明をする。 ・ CMの発表。
2月	構想・撮影・編集	・ 卒業に向けて作品の構想をする。 ・ 作品作り
3月	発表	・ 卒業行事での発表

選択授業は週一時間で行なった。

班内の役割分担

- ・ 15名の生徒を3班にグループ分けし、各班の5名にそれぞれ役割を持たせる。
- ・ 役割は、以下の5つである。

パソコン係り
音楽BGM係り
テロップ係り
画像・絵コンテ係り
撮影係り

各係りは、リーダー的存在であり、編集作業は、全員で行なう。

【CM作りに使用したハードウェア・ソフトウェア】

ハードウェア

- ・ 生徒用パソコン・・・NEC ディスクトップパソコン セレロン400MHz
メモリー64MB ハードディスク容量 4GB
- ・ IEEE1394ボード 6台・・・映像音声データ転送用
- ・ 教師用パソコン・・・SONY VAIO ペティアム 600MHz
メモリー256MB ハードディスク容量 18GB
IEEE1394ボード内臓

- ・ デジタルビデオカメラ 1台・・・SONY製
- ・ デジタルカメラ 3台・・・SONY製

ソフトウェア

- ・ CANOPUS EZDV・・・EzEdit